

No. 1508

「全セ」に軍配

— オールスター第1戦 —

85年度オールスターゲーム第1戦が7月20日神宮球場で行なわれました。

試合はセ・リーグ巨人江川、パ・リーグ阪急山田の先発で始まりました。

何かと話題を呼ぶ江川とパ・リーグのホームラン王を狙う西武秋山の対決は江川が秋山をストレートで三振に打ちとり貫録をみせます。パ・リーグの近鉄村田もセ・リーグの中心打者広島山本、阪神掛布を連続三振させるなど前半は互角の戦い。

しかしセ・リーグは5回の裏、二死三塁、二塁のチャンスに大洋高木が日本ハム津野の第一球を見事にライト前ヒットし2点を先取。

パ・リーグの打線はセ・リーグのヤクルト尾花、大洋斎藤、阪神山本の豪華投手リレーの前にチャンスをつくれず最終回阪急箕田のレフトフライで完封負け。先ずはセントラルリーグに軍配が上りました。

中曾根首相訪欧の旅

中曾根首相は7月12日から21日迄フランス、イタリア、バチカン、ベルギーの欧州4ヶ国を訪問しました。

第一の訪問国フランスではミッテラン仏大統領と会見、来年のサミット参加を要請し承諾を得ました。

中曾根首相はソルボンヌ大学でパリ・アカデミー学長名誉牌を授与されたあと記念講演をフランス語で行ない拍手をあげました。また7月14日フランス革命記念式典にも列席し行進を見守りました。

フランスでの公式日程を終った中曾根首相は夫人と共に南フランスのセザンヌのアトリエを訪れ偉大な画家の作品を前に感動の様子。

7月16日午後、イタリアのローマに到着した中曾根首相はクラクシイタリア首相と両国の貿易問題について意見を交換しました。17日にはバチカンのローマ法王庁で法王ヨハネ・パウロ二世と会見。平和と軍縮を中心に話し合い中曾根首相は核軍縮実現に全力をつくすと表明しました。日本とヨーロッパの関係は今回の中曾根首相の歴訪で新しい段階に入ったようです。